

# 指定管理者の指定について

「門真市立市民公益活動支援センターの指定管理者の指定について」

## (1) 選定結果

### ① 指定管理者に管理を行わせる公の施設

門真市立市民公益活動支援センター

### ② 指定管理者に選定した団体

みんなのかどま協議会

(構成団体)

・ 特定非営利活動法人 関西国際交流団体協議会

・ 特定非営利活動法人 みんなの未来かいたく団

### ③ 指定する期間

平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間

## 2. 募集状況

募集要項配布期間	平成27年6月8日(月)～6月30日(火)	
現地説明会日程及び参加団体数	平成27年7月2日(木)	3団体
申請受付期間及び申請団体数	平成27年8月3日(月)～8月7日(金)	2団体
	※申請団体名(申請順)	
	特定非営利活動法人あいまち門真ステーション	
		みんなのかどま協議会

(3) 選定委員会

① 選定委員会委員構成

委員区分	職 名	氏 名
委 員 長	特定非営利活動法人NPO政策研究所理事長	直田 春夫
副委員長	龍谷大学政策学部教授	土山 希美枝
委 員	大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員	三浦 純一
委 員	公認会計士・税理士	井出 久美
委 員	門真市市民生活部長	森本 訓史

② 選定委員会開催日と主な内容

第1回 平成27年8月26日（水）

- 1 委員長・副委員長の選出
- 2 会議の公開・非公開について
- 3 会議録について
- 4 募集要項等について
- 5 第1次審査の方法について
- 6 第1次審査（書類審査）
- 7 審査結果報告

第2回 平成27年9月9日（水）

- 1 第2次審査の方法などについて
- 2 第2次審査（プレゼンテーション審査）
- 3 審査結果報告
- 4 総合評価

## (4) 選定基準

## ① 第1次審査

	選定基準	評価項目	配点
1	利用者の平等な利用が確保されるか	施設を管理運営する際の方針等	10点
		平等な利用を図るための具体的な手法	
2	施設の効用を最大限に発揮させるものであるか	利用者の増加を図るための具体的手法	40点
		サービスの向上を図るための具体的手法	
		施設・設備の維持管理及び改修・整備についての提案	
		防犯、防災及び緊急時の取組み	
3	管理に係る経費の削減が図られるものであるか	指定管理料の額	40点
		指定管理料の削減を図るための具体的方策	
4	施設の管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているか	人員配置及び外注計画などの組織体制	40点
		職員の雇用確保の方策と労働条件	
		職員の指導育成、研修体制	
		類似施設の管理運営に関する実績	
		申請団体の経営状況	
5	その他市長等が必要と認める基準を満たすものであるか	社会的要請に応えた体制・活動内容	70点
		市民公益活動促進の情報収集、提供及び人材育成	
		利用者の相談・助言	
		関係機関との連携・交流促進	
		協働コーディネート機能（中間支援組織）	
合 計			200点

② 第2次審査

申請団体による10分間のプレゼンテーションの後、選定委員との30分間の質疑応答を踏まえ、100点を満点として評価した。

(5) 審査結果及び選定結果

① 第1次審査結果

申請団体から提出された申請書類に対して書類審査を行った。

順位	団体名	得点 (1,000点満点)
1	みんなのかどま協議会	773点
2	特定非営利活動法人あいまち門真ステーション	747点

② 第2次審査結果

順位	団体名	得点 (500点満点)
1	みんなのかどま協議会	320点
2	特定非営利活動法人あいまち門真ステーション	285点

③ 第1次審査結果及び第2次審査結果の総合得点

順位	団体名	得点 (1,500点満点)
1	みんなのかどま協議会	1,093点
2	特定非営利活動法人あいまち門真ステーション	1,032点

④ 指定管理者の候補者及び次席の候補者

書類審査、プレゼンテーション及び質疑応答による審査結果により、市民サービスの向上策、指定管理料の縮減策、施設の設置目的を効果的に達成するための具体策等において、選定要件を満たしかつ優れていると判断したため、次のとおり指定管理者の候補者を選定した。

指定管理者の候補者	みんなのかどま協議会
次席の候補者	特定非営利活動法人あいまち門真ステーション

(6) 指定管理料の額

年 度	指 定 管 理 料
平成28年度	14,800千円
平成29年度	14,600千円
平成30年度	14,600千円
合 計	44,000千円